

令和8年度 後期 研究生 募集要項

北海道教育大学釧路校

北海道教育大学釧路校（以下、「本校」という。）では、本学学生以外の者で、特定の研究事項に関し、個人で又は教育委員会、学校その他公共機関からの委託により、本校において研究指導及び授業を志願する者については、研究及び授業に支障のない限り、研究生として許可しています。ついては、研究生として願い出るにあたって必要な事項を下記のとおりお知らせします。

なお、本学の研究生制度は、本学学生以外の者が特定の研究事項について、本校教員の指導のもとに研究を行う制度です。

また、この制度は大学院に入学するための予備的なコースではありません。

1. 入学資格

大学2年修了以上の学力を有する者、又は、同等以上の学力ある者として本学が認めた者

2. 履修期間

1年とする。但し、事情により6か月とすることができる。

3. 出願手続

次のとおり出願書類等を出願受付期間に郵送してください。

なお、必ず「書留」とし、出願受付期間内に届くように送付してください。

(1) 提出する書類

① 入学願書（本学所定のもの）

※願書の提出にあたっては、研究指導を希望する専攻（分野）の担当教員の面接等を受け、各自で研究許可の署名を受けた後、教育支援グループに提出してください。
願書提出時に、担当教員の署名がない場合は、出願を受け付けません。
担当教員が長期不在の場合は、教育支援グループの指示に従ってください。

② 履歴書（研究業績記載のもの）（写真貼付）

③ 最終出身学校の卒業証明書（本校出身者は不要）

④ 最終出身学校の成績証明書（本校出身者は不要）

⑤ 委託による場合は、委託機関の推薦書

⑥ 郵便振替払込受付証明書（お客さま用）

※検定料（9,800円）払込時のものを、入学願書の裏に貼付して提出してください。

⑦ 証明写真1枚

出願前3か月以内に撮影した縦4cm×横3cm、上半身（肩から上）、正面向き、脱帽のもの

⑧ その他本学が必要と認める書類

（外国人留学生の方は在留カードの写し等在留資格を証明するもの及び日本語能力試験N2相当以上の日本語能力を証明できる書類）

継続して研究指導を願い出る場合の提出書類

履修期間を継続して研究指導を願い出る場合は、『①願書、②履歴書、⑤委託機関の推薦書』を提出してください。

なお、継続して願い出る場合は、検定料及び入学金は不要です。

(2) 出願受付場所

北海道教育大学釧路校教育支援グループ

〒085-8580 釧路市城山1丁目15番55号 TEL (0154) 44-3237

受付時間 8:30～17:00（土日・祝日を除く）

(3) 出願受付期間

令和8年6月15日（月）～6月26日（金）（必着）

4. 合否の通知及び入学手続について

(1) 検定合格通知及び入学手続関係書類（誓約書、入学金・授業料納入方法のお知らせ）については、令和8年7月下旬までに文書を発送し、お知らせする予定です。

(2) 検定合格通知を受けた者は、下記に記載する納入期限までに入学金を納入の上、8月末日までに誓約書（本学所定のもの）を提出してください。

(3) 外国人留学生の方は、入学手続きの際、入学金、誓約書が必要となります。

また、麻しん・風しんの接種状況を確認します。

5. 検定料, 入学料及び授業料について

各種納入金の払込は, 所定の『払込取扱票』をお渡ししますので, 郵便局で納入してください。特に出願時に自国(日本以外)にいる場合も必ず日本国内の郵便局で納入してください。

現職教育のため任命権者の命により派遣される教職員及び大学間交流協定に基づく外国人留学生のうち授業料等の不徴収に該当する者については検定料, 入学料及び授業料は不要です。

| 種類 | 納入金額(予定額) | 納入時期・期限 | |
|-----|--|--|------------------------|
| 検定料 | 9,800 円 | 願書提出時 ※ 検定料払込後, 郵便振替払込受付証明書(お客さま用)を入学願書の裏に貼付して提出してください。 ※ <u>継続して願い出の場合は, 検定料及び入学料は不要です。</u> | |
| 入学料 | 84,600 円 | 合格通知後～令和8年8月17日(月)まで | |
| 授業料 | 3か月分 89,100 円 ※ 3か月分毎に前納 (月額 29,700 円) | 10～12月分 | 令和8年10月1日(木)～10月23日(金) |
| | | 1～3月分 | 令和9年1月4日(月)～1月29日(金) |
| | | 4～6月分 | 令和9年4月1日(木)～4月23日(金) |
| | | 7～9月分 | 令和9年7月1日(木)～7月30日(金) |

- (1) 授業料は3か月毎の前納のため, 本学所定の「払込取扱票」により当該期間の当初の月に, 郵便局で払い込んでください。
- (2) 上記の納入金額は予定額であり, 納入金の改定が行われた場合には, 改定時から新たな納入金額が適用されます。
- (3) 納入した検定料, 入学料及び授業料は返還できません。
- (4) 実験, 実習等に要する費用は, 研究生の負担とすることがあります。

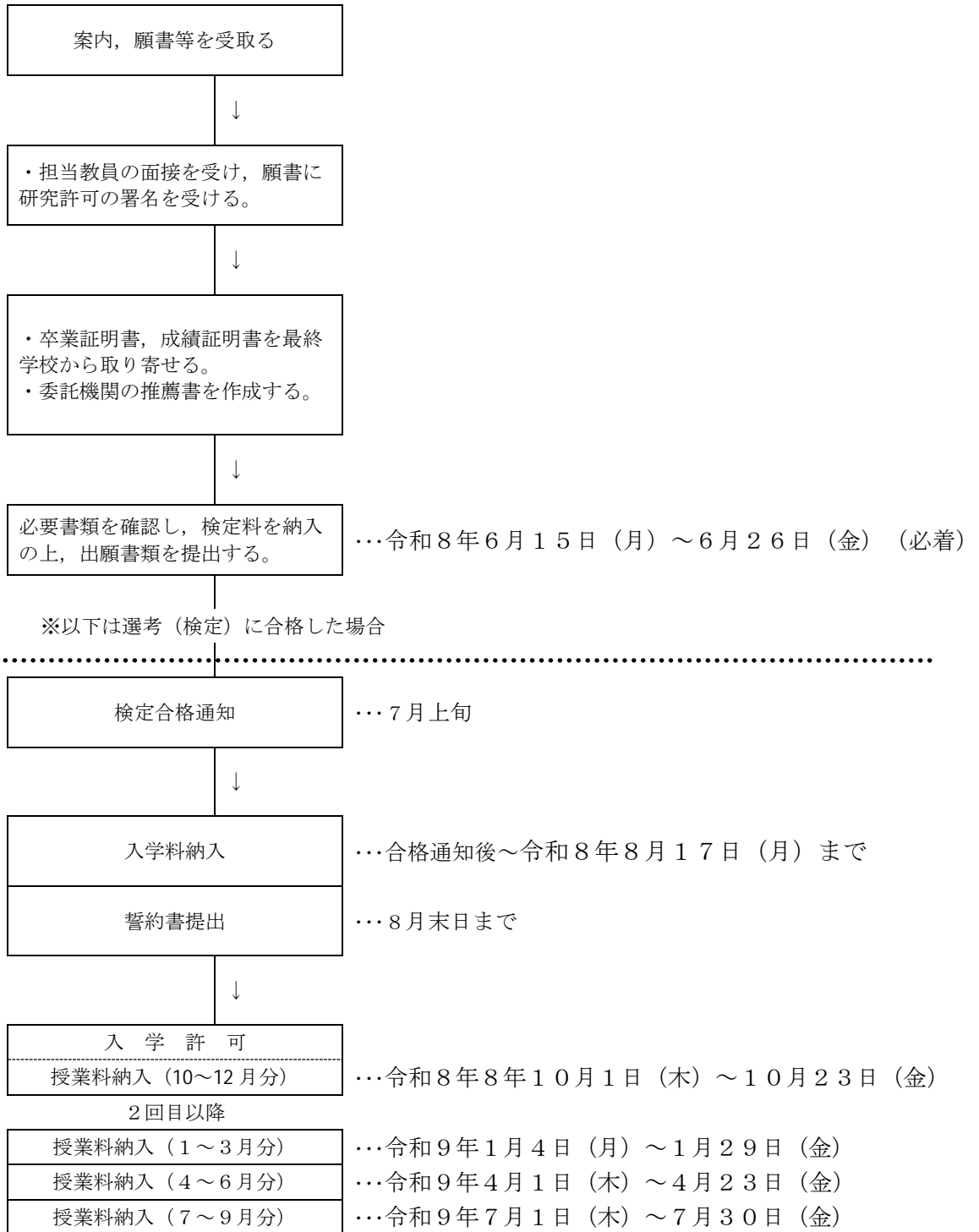
6. 注意事項 出願時に自国(日本以外)にいて, 在留資格認定証明書の交付を希望する者は, 出願書類と併せて次の書類を提出してください。

- (1) 在留資格認定証明書交付申請書(写真貼付)
- (2) 経費支弁能力を示す書類
 - ① 経費を本人が負担し, 奨学金を受給している場合
「奨学金の給付に関する証明書」及び「本人名義の銀行等における預金残高証明書」
 - ② 経費を本人が負担し, 奨学金を受給していない場合
「本人名義の銀行等における預金残高証明書」
 - ③ 本人以外の送金により経費を負担する場合
「送金者作成の経費支弁書(別紙様式)」及び「送金者名義の銀行等における預金残高証明書」

7. その他

- (1) 本校の研究生として, 研究した事項, 研究期間等の証明書は, 研究生の願い出により発行しますので, 必要な方は研究期間の終了後に, 「証明書交付願」により教育支援グループにお申し出ください。
- (2) 次期令和9年度前期の出願受付は, 令和9年1月頃を予定しています。
- (3) 他の大学・大学院等に在学する方については, 事前に教育支援グループに相談してください。

令和8年度 後期 研究生 申請フローチャート



研究生入学願書（新規・継続）

年度

| | | | |
|--|--------------|-----------------------------|---------------------------|
| 貴学研究生として入学いたしたく、御許可くださるようお願いいたします。 北海道教育大学長 殿 <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 年 月 日 ふりがな 氏名 _____ (自署) </div> <div style="display: flex; justify-content: flex-end; margin-top: 5px;"> 年 月 日生 (男・女) </div> | | | |
| 入 学 資 格 | 最 終 学 校 名 | 年 月 日 卒業・修了・中退 | |
| | 所 有 免 許 状 | | |
| 研 究 目 的 | | | |
| 研 究 課 題 並 び に 概 要 | | | |
| 研 究 期 間 | | 自 年 月 日 至 年 月 日 (月間) | 指 導 教 員 氏 名 _____ (自署) |
| 本 人 | 現住所及 び連絡先 | 〒 _____ 電話 () _____ | |
| | 勤 務 先 | 電話 () _____ | |
| 保 証 人 | 氏 名 | 現 住 所 | |

(出願時添付書類)

履歴書、最終出身学校の卒業証明書及び成績証明書、委託機関の推薦書(委託による場合)

| | |
|-------------|----------|
| 確 認 印 | 教育支援グループ |
| | |

履 歴 書

写真貼付欄

正面脱帽
3か月以内
4cm×3cm

| | | |
|------|----------------|--------|
| ふりがな | | (自署) |
| 氏名 | | |
| 生年月日 | 年 月 日生 (歳) | 性別 男・女 |

| | | |
|------------------|--------------------|--------|
| 本籍地 | | |
| 現住所 | 〒 Tel () - | |
| 勤務先 | Tel () - | |
| 学 歴 | 年 月 | 高等学校卒業 |
| | 年 月 | 大学卒業 |
| | 年 月 | |
| | 年 月 | |
| 職 歴 | 年 月～ 年 月 | |
| | 年 月～ 年 月 | |
| | 年 月～ 年 月 | |
| | 年 月～ 年 月 | |
| | 年 月～ 年 月 | |
| 研 究 業 績 | 年 月～ 年 月 | |
| | 年 月～ 年 月 | |
| | 年 月～ 年 月 | |
| | 年 月～ 年 月 | |
| | 年 月～ 年 月 | |
| 資 格 | 年 月 | |
| | 年 月 | |
| | 年 月 | |

経 費 支 弁 書

北海道教育大学長 殿

国 籍 _____

氏 名 _____

年 月 日生 (男・女)

私は、このたび上記の者が日本国(入国した場合・在留中)の経費支弁者になりましたので、下記のとおり経費支弁の引受け経緯を説明するとともに経費支弁について証明します。

記

- 1 経費支弁の引受け経緯(申請者の経費の支弁を引受けた経緯及び申請者との関係について具体的に記載してください)

- 2 経費支弁内容

私 _____ は、上記の者の日本国滞在について、下記のとおり経費支弁することを証明します。また、上記の者が在留期間更新許可申請の際には、送金証明書又は本人名義の預金通帳(送金事実、経費支弁事実が記載されたもの)の写し等で、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

記

- (1) 学 費 毎月・半年ごと・年間 円
(2) 生 活 費 月額 円
(3) 支弁方法 (送金・振込み等支弁方法を具体的に書いてください)

年 月 日

経費支弁者 住所 〒 _____

TEL _____

氏 名 (署名) _____ 印 _____

合格者との関係 _____